お買い上げありがとうございます。

警告 電気製品は安全の為の注意事項を守らないと、火災や人身事故に至ることがございます。

この取扱説明書には、事故を防ぐ為の重要な注意事項と製品の取扱を記してあります。
この取扱説明書を良くお読みの上、本製品を安全にお使いください。又、この取扱説明書では、本機を使う前に必要な準備及び基本的な扱いについて説明しています。車輌用故障診断機(オートモービルダイアグノーシスコンピューター)を初めてお使いになる方や良くご存知の方も、必ずこの取扱説明書からお読みください。またいつでも見られるところに必ず保管してください。

禁止 LAUNCH TECH CO,.LTD(以下ランチテック社)

はこのマニュアルに記載される内容に関し、特許、特許申請、商標、著作権、又はその他の無体財産権を有します。該当する無体財産権を許可なく侵害する行為は絶対に行わないでください。

- 権利者の許諾を得ることなく、本機に付属のソフトウェア及び取扱説明書の内容の全部または一部を複製する事、及びソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。
- 本機及び付属のソフトウェアを使用によって生じる可能性のある損害、遺失利益、その他第三者に起こるかもしれないいかなる請求等につきましても当社は、一切の責任を負いかねます。
- 本機の保証条件は同梱の当社所定保証書の規定をご参照ください。
- 本機に付属するソフトウェアは、本機以外では使用できません。
- 本機、及び本機に付属するソフトウェアの仕様は、改良の為予告なく変更する事がございますので予めご了承ください。

商標について

LAUNCH はランチテック株式会社の商標です。
その他、本書に記載されているシステム名、製品名は一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

目 録

Ⅰ 本体の説明 G-3

Ⅱ 使用のながれ G-4

2.1 画面操作 {電源を入れる、切る} G-4
2.2 入力 G-6
2.2.1 キーボードの使用 G-6
2.2.2 キーボード入力 G-7
2.3 アプリケーションのコントロール G-8
2.3.1 チェックボックス G-8
2.3.2 スクロールバー G-8
2.3.3 ⑦⑧ボタン G-8
2.4 オンラインヘルプ G-8

Ⅲ ツール、マルチメディアとゲーム G-9

3.1 ツール G-9
3.1.1 電卓 G-9
3.1.2 世界時計 G-10
3.2 ゲーム G-10
3.2.1 五目ならべ G-11
3.2.2 リバーシス G-11

Ⅳ 個人情報管理 G-11

4.1 メモ G-12
4.1.1 新規メモの追加 G-13
4.1.2 メモ読み G-13
4.1.3 メモ編集 G-13
4.1.4 メモ削除 G-13
4.1.5 グループ編集 G-14
4.1.6 グループ編集を読む G-14
4.2 アドレス帳 G-14
4.2.1 アドレスの作成及び追加 G-14
4.2.2 アドレスを読む G-15
4.2.3 アドレス削除 G-15
4.2.4 アドレス検索 G-15
4.3 処理待ち作成追加 G-15
4.3.1 新処理待ちの追加 G-16

4.3.2 処理待ち読み G-16
4.3.3 処理待ち作成 G-16
4.3.4 処理待ち削除 G-16
4.3.5 グループ編集 G-16
4.3.6 処理待ち設置を表示する G-17
4.4. スケジュール G-17
4.4.1 新スケジュールの追加 G-18
4.4.2 スケジュールの読み方 G-19
4.4.3 スケジュール作成 G-19
4.4.4 スケジュール削除 G-19

Ⅴ システム G-19

5.1 コントロールパネル G-19
5.1.1 アプリケーション G-20
5.1.2 電源管理 G-20
5.1.3 時計 G-20
5.1.4 コントラスト G-21
5.1.5 言語 G-21
5.2 システム情報 G-21
5.2.1 タッチスクリーンの校正 G-22
5.2.2 ユーザー登録 G-22

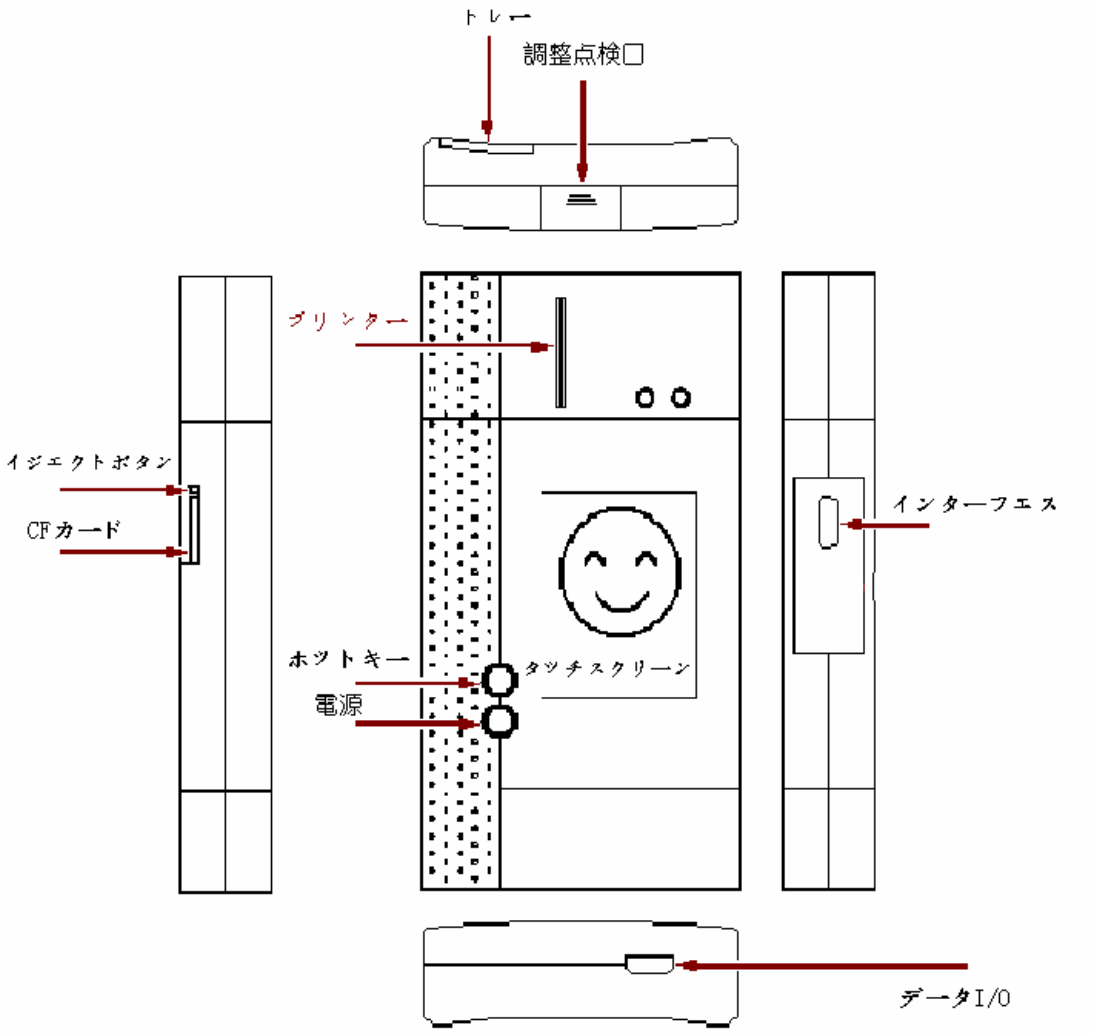
Ⅵ ダイアグノーシスプログラム G-22

6.1 オペレーション G-22
X431 ソフトアップデートの手順(要約) G-24
6.2.1 ユーザー登録 G-24
6.2.2 メンバーログイン G-26
6.2.3 ソフト/ダウンロード G-26
6.2.4 アップデート用ハード機器 G-27
6.2.5 ソフトアップデートプロセス G-29
付表:ソフトダウンロードアップデートチャート G-30

Ⅶ 困ったときには G-31

7.1 トラブルを解決するには G-31
7.2 主なトラブルと解決法 G-32

Ⅰ 本体の説明


トレー
調整点検口
プリンター
イジェクトボタン
CFカード
インターフェス
ホットキー
タッチスクリーン
電源
データI/O

Ⅱ 使用のながれ

2.1 画面操作 {電源を入れる、切る}

本体の電源スイッチを押す。タッチスクリーンに英語「Press the HOT-KEY to adjust panel」,日本語**「タッチスクリーンを校正したい場合は直ちにホットキーを押してください」**とそれぞれ表示され次に英語の場合「Initialize system please wait…」.
日本語**「システムは初期化中暫くお待ちください」**と現れ左図のメイン画面が表示されます。この画面以降はタッチスクリーン操作が可能です付属の入力ペンを使い各種表示、設定等の操作が出来ます。画面左下にある英語「Start」「開始」をペンクリックすると縦に「Information」「システム情報」「GAG」「ダイアグノスプログラム」「PIM」「個人情報」「Tools」「ツール」「Media」「マルチメディア」「Game」「ゲーム」「Control Panel」「コントロールパネル」の順でウィンドゥが現れます。**「GAG」「ダイアグノスプログラム」**を選択すると更に**「GD Scan」「デコード」**と現れますのでこれをペンクリックするとスキャンツール画面に切替ります。これ以外にお急ぎの場合はメイン画面の時、本体電源ボタンの上にある「HOT-KEY」を押し、直ちにスキャンツール画面に切替ります。

電源をスイッチ操作で切る
いずれの画面の時でも電源を切ることが出来ます。
本体電源スイッチを 2 秒間押すと電源は切れます。
[ ]**アクティブタスクバーアイコン**:手書きペンでクリックすると，執行したアプリケーションの表示と切替えが可能です *使用制限あり.
[ ]**バックライトアイコン**:
画面右下にあるこのアイコンをクリックすると液晶画面のバックライト操作が出来ます。**明→暗**
注意[ ]**キーボードアイコン**:
画面右下にあるこのアイコンをクリックするとキ

ーボードが表示されます各種言語の変換入力数字等の入力が行えます。
1、日本語入力　2、英語入力

ご注意
電源の供給は付属する各種コードの接続により可能です。
基本的に故障診断の対象となる車輌のダイアグノーシスソケットより DC 電源を供給し駆動させる方法。AC アダプターを使い家庭用電源を用いて駆動させる方法、更に付属シガライター及びバッテリー端子コードの接続により駆動させる方法等多彩です。

AC220V～DC12V まで幅広く対応

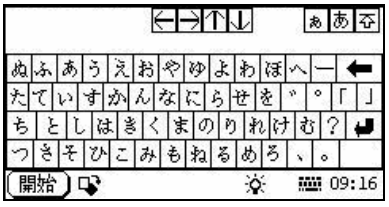
ただし DC24V 車は使用不可

個人情報管理	メモ	各種メモとしてご自由にお使いください。
	アドレス	各種アドレス帳としてお使いください。
	処理待ち	メモランダムとしてお使いください。各種記録の追加、削除、優先順位等の設定も出来ます。
	日程	デイ、ウィークリー、マンスリー（日、週、月）に分けてスケジュール管理が出来ます。搭載する地域時間と世界時計より各地の時間情報を取出しての記録管理等へお使いください。
ツール	電卓	12 桁の計算機が使えます
	世界時計	世界主要大都市の時間をインストール。お好きな場所の各地時間を確認できます。ホームタイムとの同時表示により時差表示が出来ますのでとても便利です。
	ラン	アプリケーションをスタートします。

マルチメディア	ピクチャー	各種アイコンの設定。 ***現在使用に制限があります。**
ゲーム機能	リバーシス	PC は強敵四隅のますをどうやって抑えるか!!
コントロールパネル	情報検索	スタートメニューのアプリケーション情報を表示します。
	電源管理	任意に電源のオンオフが設定できます。
	時計	ワールドタイムを含む各種時間設定が可能。
	コントラスト	コントラストの強弱の設定。
	言語	ユーザーはお好きな言語を選び使用できます。
メンテナンス	ダイアグノーシス	専門的な故障診断機能 日本車、各種輸入車に対応。 その他 ISO OBDⅡ
	センサーテストとアナログ	各種アプリケーションボックスを順次発売予定です。 発売時期は未定

2.2 入力

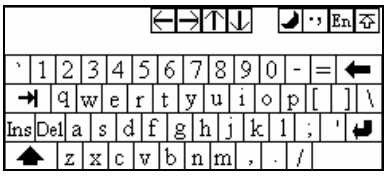
注意:データを入力する場合は, まず入力ペン(以下ペン)でキーボードを出しペンを使い入力します。



2.2.1 キーボードの使用

キーボードの表示ペンでスクリーン下のキーボードアイコンをクリックすると表示、もう一回押すとキーボードを閉じます。

キーボードの入力には二種類の方法がありますペン操作による入力及び画面への直接書き込みによる入力方式です。切替え方は機能キーの「EN」をクリックすると画面が手書き入力に切替わります。



使用後は「あ」をクリックすれば選択入力に復帰します。

キーボードの機能キー キーボードの右上には四つの各種機能ボタンがあります。左から右まで順番をおって半角/全角切替え、符号切替、入力方式切替、キーボードの位置切替が可能です。

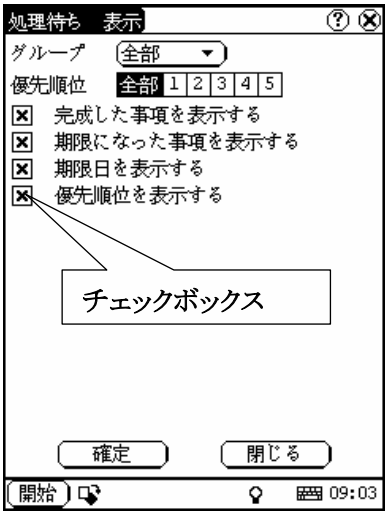
キーボード表示位置切替

キーボード上部右端の[↑]キーを押すとキーボードはスクリーン上部へ移動します。中央にある四つの矢印キーでカーソの移動が可能です。キーボードの左上に現在の入力方法が表示されます。

Shift キー左下の[↑]を押すと各英数字キーは大文字に変換されます更に、数字キーが特殊符号に切替わります:スペースキーは右下の空欄を使います。

2.2.2 キーボード入力

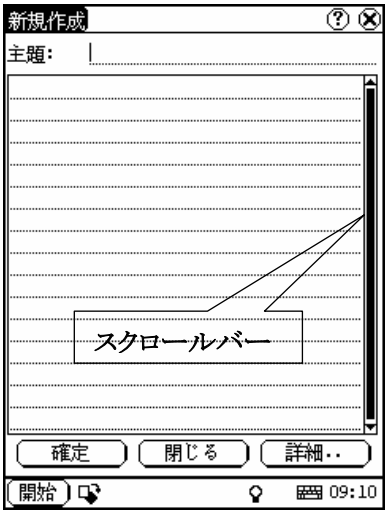
1) 一つ画面を開く、**ユーザー情報**
2) キーボードアイコンを押して、キーボードを出す。
3) 手書きペンでキーボードを押して, データを入力できます。



2.3 アプリケーションのコントロール

2.3.1 チェックボックス

お好きなメモを管理することができます日時などの管理ができますので便利です。



2.3.2 スクロールバー

スクロールバーがスクリーンの右端にあります
ペンで押し移動操作できます。

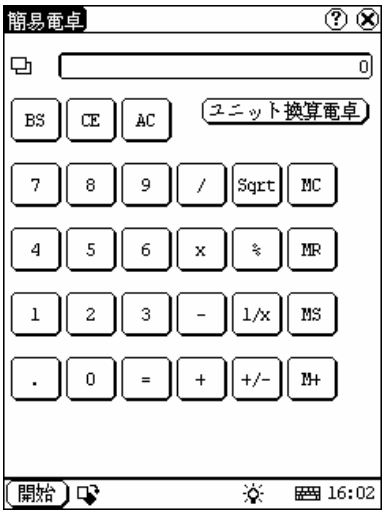
2.3.3 ⑦⑧ボタン

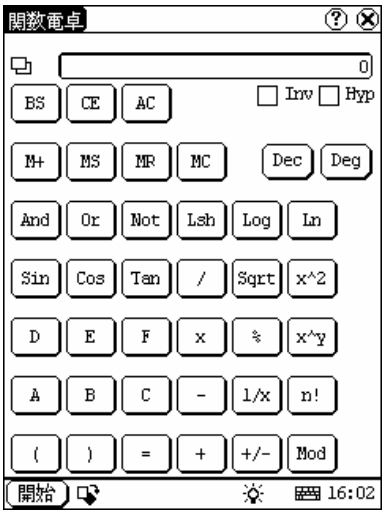
1) 画面の右上の ⑧ボタン:画面を閉じることができます。
2) 画面の右上の ⑦ボタン:ヘルプ機能各種を説明します。
3) サポート情報を取り出せます。

2.4 オンラインヘルプ

画面右上の ⑦ ボタンを押して, 該当画面の関連ヘルプを見つける。

***web オンラインヘルプは使用者の通信環境により制限がございます。別紙保守及びサポートを参照ください。**





Ⅲ ツール、マルチメディアとゲーム

3.1 ツール

各種機能。

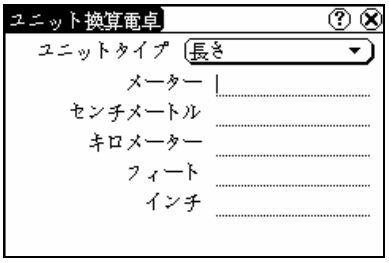
1) [Start]「開始」ボタンを押してください。
2) メニューより‘ツール’項目を選択します。
3) リストより必要な機能を選択してください。

3.1.1 電卓

1. 12 桁の演算機能を有する本格的電卓です。
2. 左上のダブル枠アイコンを押すと関数計算が可能な本格的電卓を使うことができます。
3. [ユニット換算]ボタンを押し各種単位換算機能を表示し使用可能です。

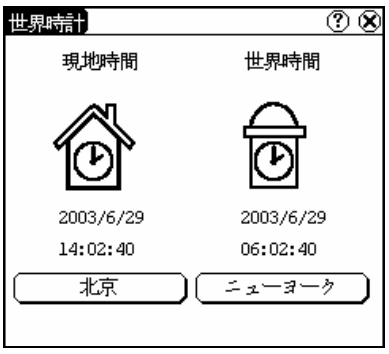
簡易電卓

1) 電卓画面にて、スクリーンの数字ボタンを押して入力します。
2) 或はキーボードを出して、数字キーを押して入力が可能。
3) 使用方法は一般の電卓と同じです。



ユニット換算電卓

1) ユニット換算画面にて、単位類を選択してください。
2) 単位名称の後、換算したい数字を入れると，換算の結果を表示します。
3) 簡易電卓に復帰する場合 ⊗ボタンを押して該当画面を閉じます。

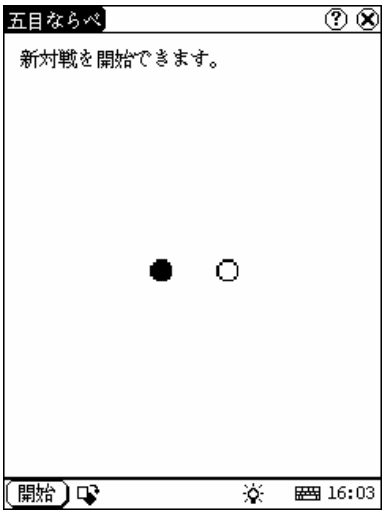


3.1.2 世界時計

1) ‘ツール’メニューにて‘世界時計’項目を選択世界時計画面を開きます。
2) ‘現地時間’下の都市名をクリックし地域を選択します。
3) ‘世界時計’下の都市名をクリックし地域を選択します。
4) 各地の現在時刻を同時表示が可能です。

3.2 ゲーム

1) [Start]ボタンを押してください。
2) メニューにて‘ゲーム’項目を選択します。
3) リストにてお好きなゲームを選んでください。

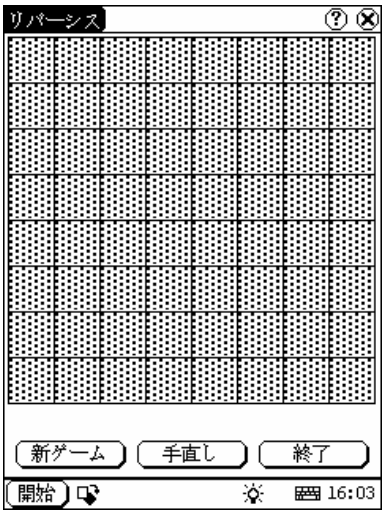


3.2.1 五目ならべ

1) **‘ゲーム’**リストより**‘五目ならべ’**を選択、碁盤を開け準備完了!
2) 黒石或は白石を選択しゲームを始めます、黒石が先行です。

ゲーム規則:

先に碁盤上に五列を作れば勝ちです。



3.2.2 リバーシス

1) **‘ゲーム’**リストにて**‘リバーシス’**を選択して下さい。
2) **[新ゲーム]**ボタンを押してから、ゲームを開始します。
3) **[終了]**もし途中で終了したい場合はこのボタンを押してください。
4) **[クローズ]**ゲームの終了。

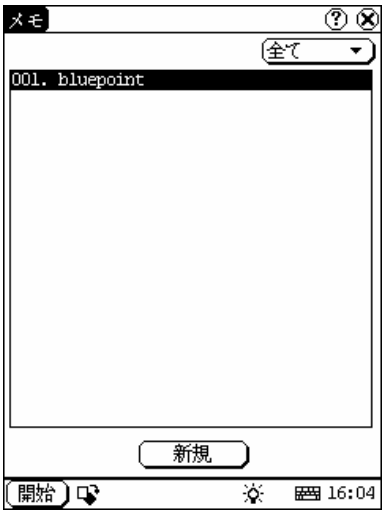
ゲーム規則:

楽しく対戦してください。

Ⅳ 個人情報管理

必要に応じメモ、アドレス管理、処理待ち、スケジュールの各項目の管理ができます。

1) [開始]ボタンを押して。
2) メニューにて**‘個人情報’**を選択します。
3) リストで必要な機能を選択してください。



4.1 メモ

メモはお使いの状況に応じご使用ください。

基本機能としてメモの追加、履歴及び削除、メモ表示などが可能です。

1) **‘個人情報’**メニューにて、**‘メモ’**を選択し画面を開きます。
2) 画面右上に選択箇所が表示されます**「全て」**のボタンを押すと以下の表示が現れますので**「グループなし」「グループ編集」**の各項目を選択します。
3) リストより**‘グループ編集’**を選択して画面を開きます。
4) 画面下部に**「削除」「新規」「閉じる」**が表示されます**「新規」**を選びキーボードアイコンよりキーボードを表示さます、その際キーボードをスクリーン上部へ移行させ使用しますスクリーン下部の行にメモを入力して下さい。**「新規」**を再度クリックすると書込みはスクリーン上部に表示されます。**「閉じる」**をクリックし記録します。
5) 記録したメモは 2)にて説明する**「全て」**をクリックすると 4)にて記録した用件はその下に表示されます。
6) 表示される用件を選び画面左下の**「新規」**をクリックすると。画面は切替わり**「主題」**に続き本文を入力することが出来るようになります。この際、画面下部に表示される**「確定」「キャンセル」**の内**「確定」**を選択すると初期画面に切替わりメモの記録が完了しますその後、項目管理は記録を直接クリックすることにより編集が可能です。その際画面下部に**「確定」「キャンセル」「削除」**が表示されますので記録を編集なさる際は、前記の手順で行います

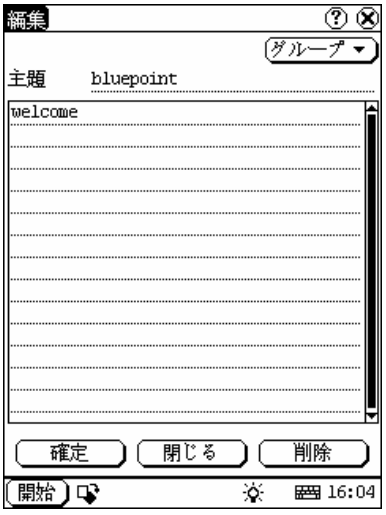
   消す場合は**「削除」**を選び消去します。

4.1.1 新規メモの追加

1) メモ画面にて、[新規]ボタンを押し新規メモ画面を開きます。
2) 前記「メモ」4.1 4)の手順に従い新規メモを入力します。
3) 画面右上のボタンを押し出たリストよりグループなしを選択します。
4) [確定]をクリックし保存した後、新規メモ画面を閉じます。
5) 新規追加のメモはメモ画面のリストに追加表示されます。この新規メモを編集する場合は前記手順に則り行います。

4.1.2 メモ読み

1) メモ画面のリストで使用するメモをクリックし画面に表示します。
2) 開いたメモ編集画面にてメモ内容を確認します。
3) [確定]を押して、メモ編集画面を閉じます。

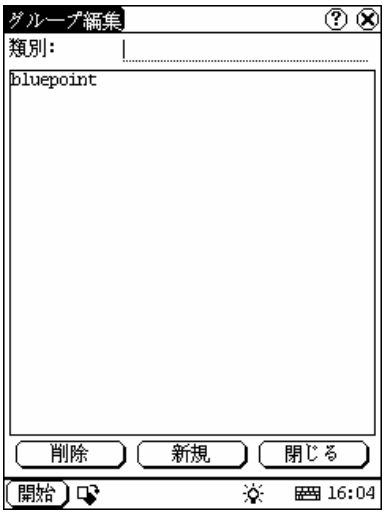


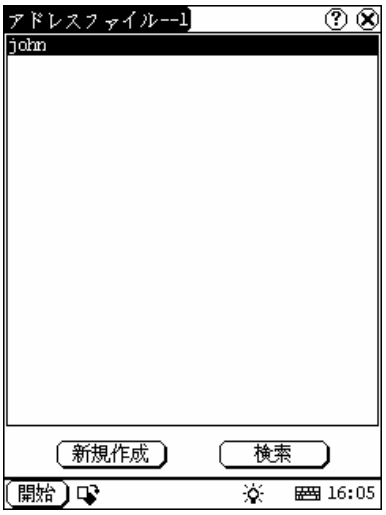
4.1.3 メモ編集

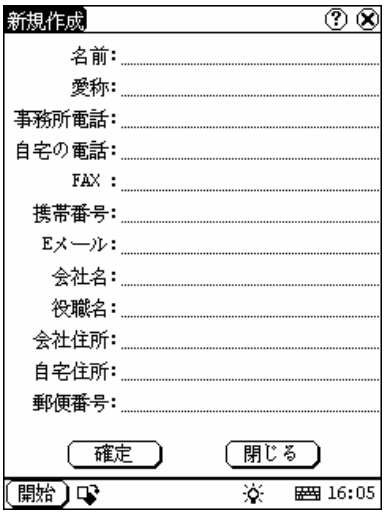
1) メモ画面のリストで読みたいメモを呼び出します。
2) 開いたメモ編集画面にてメモ内容を編集します。
3) 編集完了後、[確定]ボタンを押して、編集内容を保存し閉じます。

4.1.4 メモ削除

1) メモ画面リストにて削除したいメモを呼び出します。
2) 開いたメモ編集画面にてメモ内容を削除することが可能です。
3) [削除]を選択し実行します。







4.1.5 グループ編集

1) 画面右上のボタンを押し、リストを表示させます。
2) グループ編集を選択しスクリーン表示を切り替えます。
3) キーボードを表示し編集内容の入力を行います。
4) 画面下のテキストボックスに直接書き込みます。
   ***テキストボックスとは書込み行のこと.**
5) **[新規]**を押し、編集操作を行います。
6) **[削除]**の場合は前項を参照してください。

4.1.6 グループ編集を読む

メモ画面右上のリストよりグループ編集を呼び出し表示さることにより読むことができます。

4.2 アドレス帳

アドレス帳は各種データ(住所録等)としてお使いください。

基本機能は新アドレスの追加、記録を確認、削除、検索などが可能。

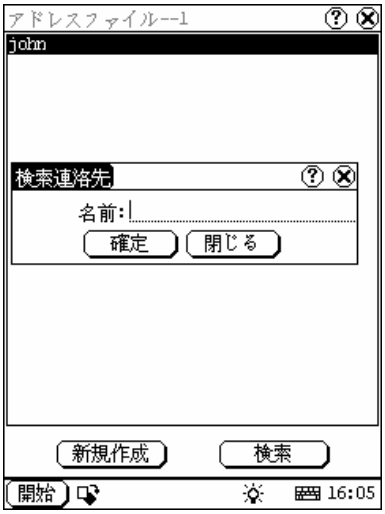
'個人情報'よりメニューにアドレス帳を選択して画面を表示させます。

4.2.1 アドレスの作成及び追加

1) アドレス台帳画面にて、**[新規]**ボタンを押し新アドレス画面を開きます。
2) キーボードを出し情報を入力します。
3) **[確定]**ボタンを押し保存の上、画面を閉じます。
4) 入力された人名がアドレス台帳のリストに表示されます。

4.2.2 アドレスを読む

1) アドレス帳画面のリストで読みたい人名を選択し押してください。
2) 開いた画面にて該当情報を確認できます。
3) [**確定**]ボタンをクリックしアドレス編集画面を閉じます。

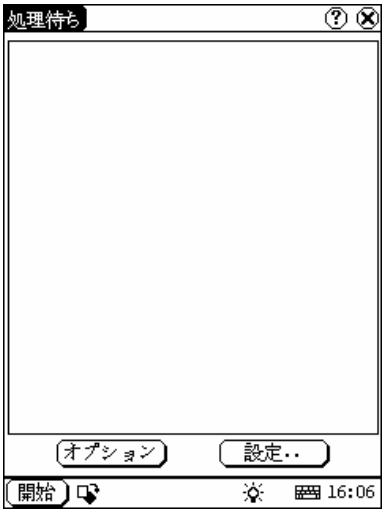


4.2.3 アドレス削除

1) アドレス帳画面のリストで削除したい人名を選択します。
2) 開いた情報を削除することができます。
3) [**削除**]を押しその情報を消します。

4.2.4 アドレス検索

1) アドレス帳画面で[**検索**]を押しダイアログボックスを表示し該当名.
2) を入力し「**確定**」をクリックします。



4.3 処理待ち作成追加

個人情報欄より「**処理待ち**」を選択します優先順位を設けた各種記録をお仕事の流れに沿い処理が可能です。

1)‘個人情報’より‘**処理待ち**’を選択し、画面を開きます。
2)「**新規**」を選択しキーボードを使い情報を入力します。
3) 画面下部に「**確定**」「**キャンセル**」「**削除**」が表示されますので「**確定**」を押し記録してください。
4) ‘**処理待ち**’の初期画面に記録が現れますので表示される記録をクリックし詳細設定に移りますスクリーン下部に「**確定**」「**キャンセル**」「**詳細**」「**削除**」が表示されますので「**詳細**」を選んでください。

5) 画面は切替わり(グループ、期日、優先順位、完了)の順で表示されますので各項目を入力後**「確定」**を押し**「編集」**に進み再度**「確定」**を押します画面は**‘処理待ち’**に戻り記録にチェック日時が入り完了した事を伝えます。

4.3.1 新処理待ちの追加

新処理待ちの追加は前項を参照し行ってください。

4.3.2 処理待ち読み

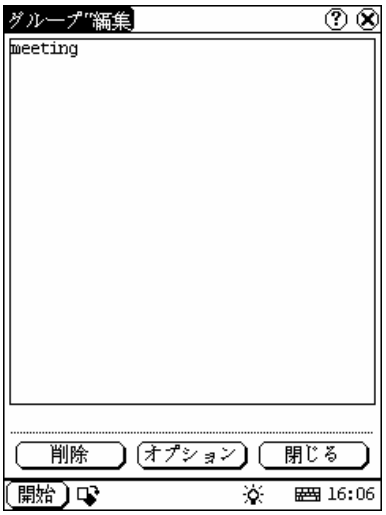
1) 処理待ち画面より読みたリストを選択してください。
2) 開いた画面を御覧になれます。
3) **[確定]**を押せば閉じることができます。

4.3.3 処理待ち作成

4.3 を参照。

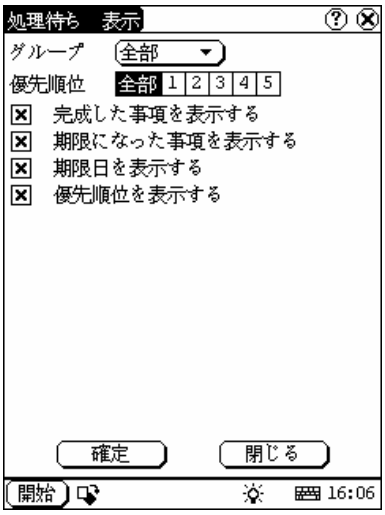
4.3.4 処理待ち削除

1) 処理待ち画面のメニューにて削除したい項目を選択します。
2) **「確定」「キャンセル」「詳細」「削除」**が表示されます。
3) **[削除]**を押し**「確定」**を表示しこれをクリックし記録を消します。



4.3.5 グループ編集

1) 処理待ち画面に記録した分類する項目よりデータを選択し**「詳細」**ボタンを押し、リストを表示させます。
2) グループを選択し**「未設定」「編集」**と表示された中より**「編集」**を選択します。
3) 編集画面に切替わりますので入力してください。
4) **[確定]「キャンセル」「詳細」「削除」**が現れますので**「確定」**を押し設定を完了します。
5) **[削除]**の場合は前項を参照してください。



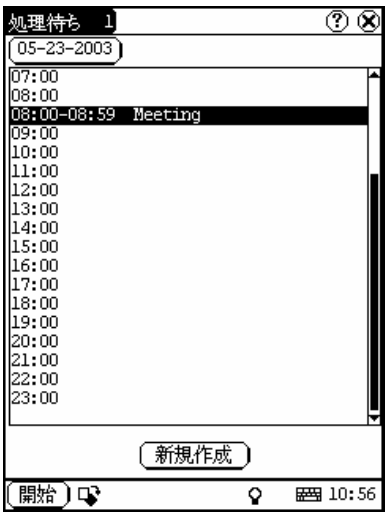
説明：① とはプロパティー設置画面（該当画面の開け方が 4.3.1 の 1～3 ステップと 4.3.3 の 1～3 ステップにより）、設置画面の表示（該当画面の開け方が 4.3.6 の1ステップより）。

4.3.6 処理待ち設置を表示する

1) 処理待ち画面にて、**[設置]**を押して表示設置画面を開きます。
2) 画面にて、**'グループ'**右側のボタンを押して、グループリストを出します。
3) グループリストにてグループを選択してください。
4) 優先度は右枠より優先順を選択してください。
5) 左枠内に×を表示して相応の記録を表示してください。 **[確定]**[OK]ボタンを押し保存して画面を閉じてください。
6) リストには相応の処理待ちが表示さ確認する事が可能となります。

4.4. スケジュール

各スケジュール管理ができますのでとても便利です。



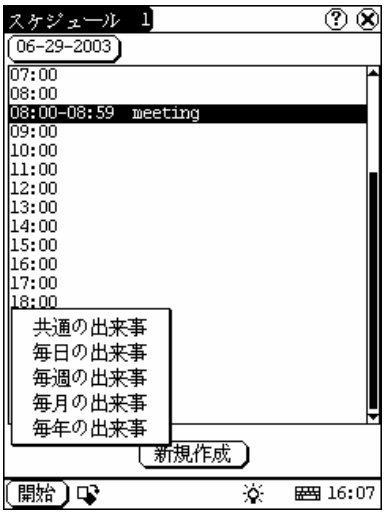
基本機能は新スケジュールの追加、スケジュールの**管理、削除**などができます。

1) **'個人情報'**メニューにて'スケジュール'を選択してください。
2) 画面左上の日付ボタンを押し日付選択画面を開らきます。
3) 画面中央のリストに該当日全てのスケジュールを表示させます。
4) **[新規作成]**ボタンを押しリストより各項目**'都度' '毎日' '毎週' '毎月' '毎年'**を選択します。
5) リスト項目を選択し新スケジュール画面を開きます。

4.4.1 新スケジュールの追加

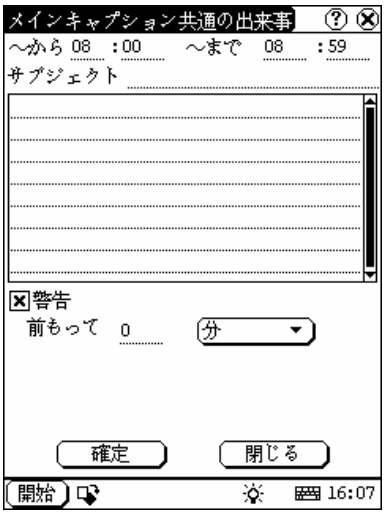
スケジュール日付のセット

1) 画面にて左上の日付ボタンを押すと、カレンダーが表示されます。
2) カレンダー画面にて、月或は年を[◀]アイコンを使い選択します。**任意に変更可能**
3) 画面下部に**「確定」「本日」「取消」**の表示が現れます。
4) スケジュール希望日時を選択し**「確定」**を押してください。



スケジュールセット

1) スケジュールセット画面にて，**[新規作成]**ボタンを押しリストを出します。
2) リストより各項目を選択しお好きなスケジュールを入力してください。



スケジュール内容の入力

1) **スケジュール新規作成**の画面にて、スケジュールを入力してください。
2) 選択するリストは毎週、毎月或は毎年を画面下のテキストボックスで重複し時間管理の上、記入する事が可能です。(例、毎水曜日、毎月の二十日或は毎年の四月一日).
3) **[確定]**を押し保存の上、新スケジュール画面を閉じます。

4.4.2 スケジュールの読み方

1) 画面にて設置済みのスケジュールを選択しクリックしてください。
2) 選択したスケジュールをご覧になれます。
3) [確定]を押して，画面を閉じます。

4.4.3 スケジュール作成

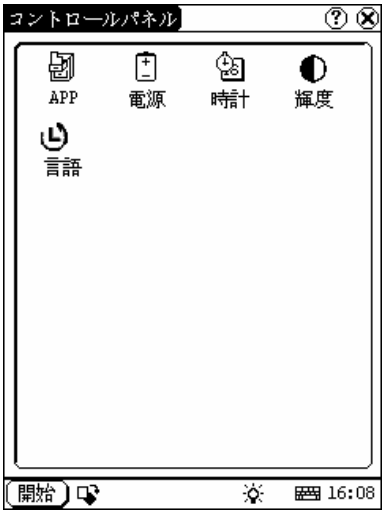
4.4.1 を参照。

4.4.4 スケジュール削除

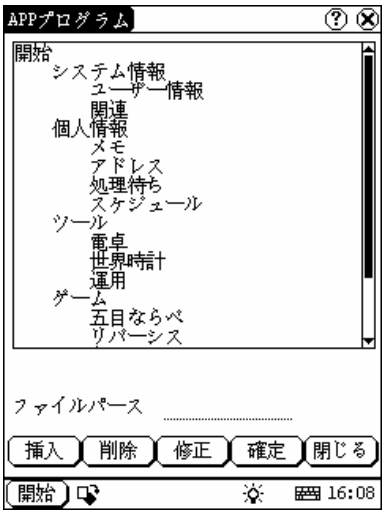
画面にて設置済みのスケジュールを選定し 4.4.1 を参照し削除を行います。

V システム

5.1 コントロールパネル

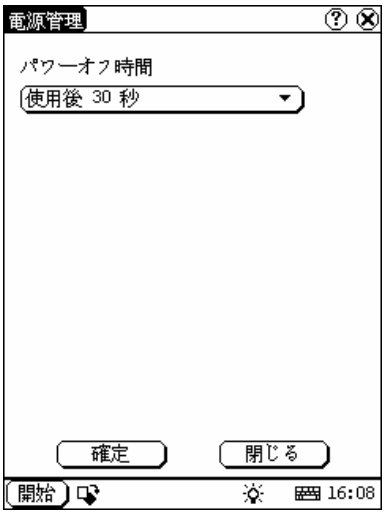


スタートボタンよりコントロールパネルを選択すると各アイコンが表示されます。



5.1.1 アプリケーション

画面にて、‘アプリケーション’ **‘App’プログラム**を選択するとアプリケーション情報を見ることが可能です。



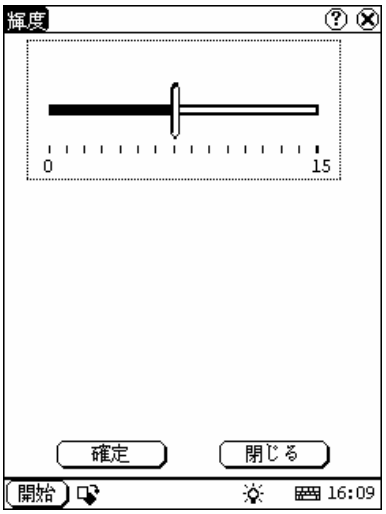
5.1.2 電源管理

電源管理のアイコンを選ぶと自動消灯の時間設定が可能です。

1) **‘電源管理’**を押し電源管理画面を開きます。
2) 時間設定右側のボタンを押しリストタブより任意にて設定を行ってください。
3) **[確定]**ボタンを押し設定を保存し電源管理画面を閉じます。

5.1.3 時計

時計アイコンをクリックするとカレンダーが現れます次に画面下部にある**「日付設定」「時間設定」「地域設定」**より各項目を選択し設定保存を行ってください。



5.1.4 コントラスト

スクリーンのコントラストを調整することが出来ます。

1) 画面‘コントラスト’を押しアイコンをスライド設定しお好みの明るさに合わせてください。
2) [確定]ボタンを押し保存の上画面を閉じてください。

5.1.5 言語

言語設定をクリックし日本語または
英語を選び使用できます。

1) 画面にて‘言語’を押し設定に移ります。
2) 必要な言語を選択してください。
3) [確定]をクリックして使用言語を保存します。

5.2 システム情報

「開始」キーを押し上段のシステム情報より「ユーザー登録」「関連情報」と表示されますので最初に「ユーザー登録」を行ってください。「関連情報」とは本製品に関するシステムをはじめとする情報を見ることが可能です。

5.2.1 タッチスクリーンの校正

タッチスクリーンの精確度を校正することが可能です。

1) 電源を立上げると**「タッチスクリーンの校正を行う場合は直ちにホットキーを押してください」**の指示が現れます、行う場合は直後にホットキーを押し続けてください。
2) スクリーンがブラックアウトし中心部に十符号アイコンが現れます。このアイコンを順次押すことにより(画面四隅を移動の上最後に中央に戻ります)校正が完了します。
3) 校正が済みましたらシステムは自動的に最初の画面に戻ります。

5.2.2 ユーザー登録

前項をご参照下さい。

Ⅵ ダイアグノーシスプログラム

6.1 オペレーション

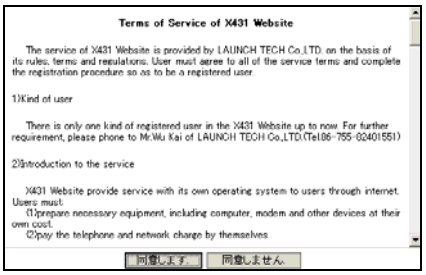
[開始]を押し“ダイアグノーシスプログラム”を選択し X431 初期画面を立上げ**「開始」**キーを押し各車両メーカーの選択画面に移行します。

***ホットキーを使い直接 X431 初期画面を立ち上げることも可能です。**

ダイアグノス診断の詳細は別附**《X431 メーカー別及び OBD-Ⅱ操作説明》**を参考にしてください。

X431 ソフトアップデートの手順
（要約）

１．http://www.x431.com を立ち上げ、言語を選択してください。
２．登録済の方はユーザー名とパスワードを入力し､ログインしてください。
３．初めての方は、以下の手順で登録してください。
①登録ボタンをクリックし、登録画面を立ち上げます。
②注意事項をお読みになり、同意するボタンをクリックしてください。
③シリアルナンバー(封筒の表に記載)、製品番号 (封筒の中)、ディーラーコード(81A001)をそれぞれ入力し､次へお進み下さい。
④ユーザー情報のページに内容を入力し、次のページにてユーザー名とパスワード６桁を入力してください。**(半角英数)**
⑤以上で、登録を完了します。
４．ログインしてから、ＳＭＡＲＴＢＯＸのナンバーを選択し、次へお進み下さい。
５．X431 のアップデートツールをダウンロードし（一番上Ａの部分）パソコンのハードディスクに保存してください。**(保存したハードディスクの場所を覚えておいてください)**
６．アップデートしたい車種とバージョン及び言語を確認の上、選択してください。
７．選択した内容をダウンロードし、ハードディスクに保存してください。**(保存したハードディスクの場所を覚えておいてください)**
８．ＣＦカードとカードリーダーをパソコンのＵＳＢポートに挿入してください。
９．先ほどダウンロードしたアップデートツールを起動させ､指示に従って、パソコンにセットアップしてください。**(二回目以降はセットアップする必要はありません完了するとデスクトップにアップデートアイコンが現れます)**
１０．アップデート画面が出ましたらダウンロードするソフトを選択してください。**(ツール内部の左隅に現れる Select All にチェックを入れると選択されている全てにチェックが入ります)**
１１．ソフトの取込み位置とアップデートする場所を確認し**(ハードディスクの場所を探します､左隅にある Target Folder 双眼鏡アイコンをクリックし特定することが可能です)**、アップデートアイコンをクリックし､アップデートを開始してください。**(CF ガードリーダーをどのリムーバブルディスクに差し込んだのか指定します)**
１２．アップデートが完了後、ＣＦカードリーダーをパソコンから抜き、アップデートを完了します。ＣＦカードをX431 に挿入し、アップデートしたカードを確認してください。PC 内”マイコンピュータ”リムーバブルディスクからも取込みソフトを確認できます。



6.2 ネットアップデート

X431 のネットアップデート機能を使いお客様自身により素早く簡単にインターネットを通じソフトウェアをダウンロード可能です。LAUNCH 会社は最新版のソフトウェアを随時 www. x431. com サイトへ配信いたします、またアップデート情報などはメールニュース等でご登録メールアドレスへ最新情報を詳細と共にお届けいたします。お客様はインターネットを通じ必要なとき X431 専用最新版ソフトをダウンロードし使用可能です。ソフト情報の取込に際しては最新の SSL 暗号化認証システムにて購買情報を保護いたします。ダウンロードしたソフト情報はハードディスクに取り込んだ後、X431 専用 CF カードにインストールしご使用いただけます。

操作手順は下記の通りです。

6.2.1 ユーザー登録

まずインターネットを通じ www. x431. com サイトへ入ります。(左図参照)

ページの右下のリストから言語を選択します。(Japanese)

初期画面より[**登録**]を選択しメンバー登録画面へ進みます。**X431 ウェブサイト使用許諾契約書**に同意の上、メンバー登録を行ってください。

(左図ページ参照)SMARTBOX シリアルNo.、製品登録パスワードとディーラーコードの記入が必要です。ディーラーコード **81A001**

お買い求めいただきました LAUNCHX-431 には其々、個体識別用 SMARTBOX シリアルNo.がございます。
SMARTBOX シリアルNo.は機器に同封している封筒にございます。これをユーザー様ご自身で開封管理してください。この情報はこれを元に各ソフトウェア、その他部品等、購入時に必要となる情報ですので他者には漏れぬよう確実に保管の上管理を徹底してください。
必要事項を入力後**[次のステップ]**をクリックし左図のページへ入ります。

注:製品販売時、管理会社は製品情報を予め**"ディーラー管理"**にて登録しユーザー自身の登録が有効に機能するよう管理を行っております、ウェブ上にある**ディーラー管理**のタブはこの為のものですので一般ユーザー様は使用できません。

入力したシリアルNo.が無効の場合、左図の画面が現れます。**[確定]**をクリックしシリアルNo.を再度確認の上、エントリーしなおしてください。
正確なユーザー情報を入力して**[次へ]**をクリックし、左図の画面へ入ります。

画面の要求によりユーザー名とパスワードを入力して**[確認]**をクリックし、左図の画面へ進みます。

初回ユーザー登録手順は以上です。

6.2.2 メンバーログイン

ユーザー登録後、メンバー承認が完了した旨は登録メールアカウントへ通知されます。このとき登録された情報、ユーザー名、パスワードはユーザー様ご自身で確実に管理してください。左図、初期画面よりメンバー名とパスワードを入力して[**ログイン**]をクリックします。

6.2. 3へ

メンバーは**ユーザー管理**をクリックすると口座管理、製品管理、メンバー情報メンテナンス、その他、管理を行えます。

次の操作手順は新ユーザー登録と同じです。

6.2.3 ソフト／ダウンロード

メンバーはネットアップデートをする時に無料、若しくは有料にて購入されたソフトを X431 本体 CF カードへインストール可能です。(**個別識別機能**)

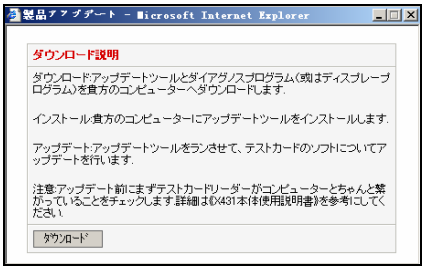
サイトページにメンバー名とパスワードを入力し[**ログイン**]をクリックすると左図の画面が現れます。

ご選択くださいをクリックすると登録済み情報が現れますので選択し

次のステップをクリックします

左図が表示されます。

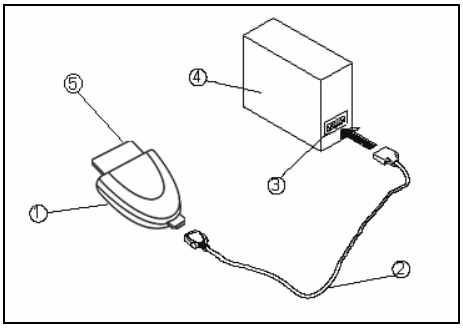
1 次にシステムは自動的にメンバーがダウンロード可能ソフト情報を表示しますのでお好みにより選択してください。タブの右端に表示される**ダウンロード**をクリックし左図の個別情報を開きます 2 へ



更にこのソフトの機能紹介画面へリンクしていますので、ユーザーはソフトの関連情報を確認できます。
例えば新機能テストできる車種及びこのソフトバージョンが必要なハード環境等です。
詳細は左図の通りです。

ユーザーの PC に X431 アップデートツールをインストールしてください。
製品アップデート画面よりお使いの PC へ取り込みます。

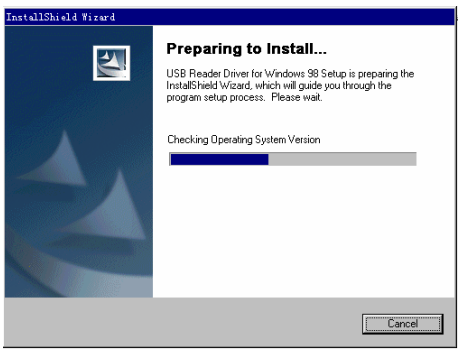
2Linux 版のダウンロード をクリックして
ファイルのダウンロード画面を表示します、次に**保存**を選択しクリックます。
名前を付けて保存の画面より保存場所を選択し保存します。
ダウンロードの完了画面が現れたら**閉じるを**クリックしダウンロードを終了します。



1-CF ガードリーダー 2-ケーブル
3-USB ポート 4-PC
5-CF カード

6.2.4 アップデート用ハード機器

アップデート用ハードウェア
1 インターネットに接続可能 PC
Windows/OS 98.Me.XP
2 付属 CF ガードリーダー/CF カード
機器(ハード)接続は左図の通り行います。
1. まず CF カードをリーダーへ差し込みます。
2. そしてケーブル②とリーダー①と接続し PC の USB ポートへつなぎます。

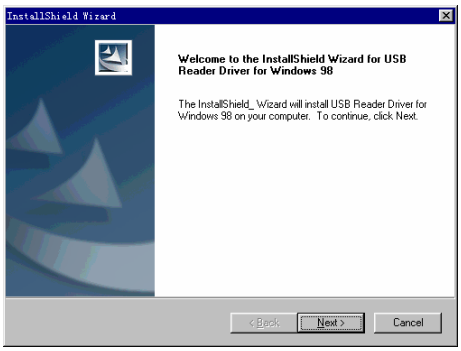


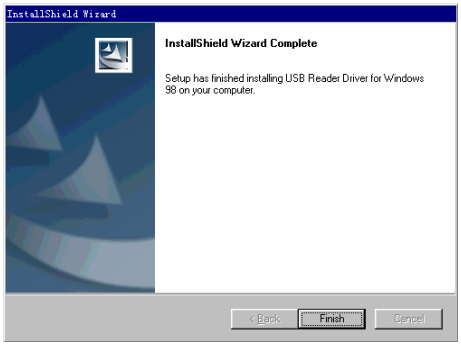
CF ガードリーダー設定の注意事項:

1 PC の使用環境が Windows 98 の場合は、付属 CD-ROM からそのドライバーを PC へインストールする必要があります。

PC が Windows Me/2000/XP の場合は、CF ガードリーダーはご使用のコンピューターへ接続するだけで自動認識いたします。

Windows 98 用ドライバーのインストール手順は下記の通りです。
1) Windows 98 を立ち上げます。
2) CD-ROM を CD ドライブへ入れます。
3) CF ガードリーダーを PC の USB ポートへ接続します。CD-ROM のファイルリストを開いて“setup”をダブルクリックしますその際、システムはインストール前の準備を行います。左図の通りです。
4) その後、準備が完成しますと、左図の画面“Next”が現れますのでクリックしインストールを実行します。





5) インストールが完成すると、スクリーンには提示情報が現れます。この際“Finish”をクリックしてください。

次に “マイコンピュータ”を選択し CF ガードリーダーのインストールに成功しているか確認いたします。一般的にインストールに成功すると自動的に“リムーバブルディスク”のアイコン

が追加されます。

2 **注意** CF カードの扱い方
CF ガードリーダー使用中(ダウンロード最中)には途中で CF カードを抜き取らないでください。途中で抜き取るとカードに取込んでいるデータは消去してしまう場合がありますので注意してください。

CF カードの抜き取り方法
Windows のデスクトップで“マイコンピュータ”を開き、右クリックで“リムーバブルディスク”をクリックしてメニューを出し、“取り出し(J)”を選択してください。

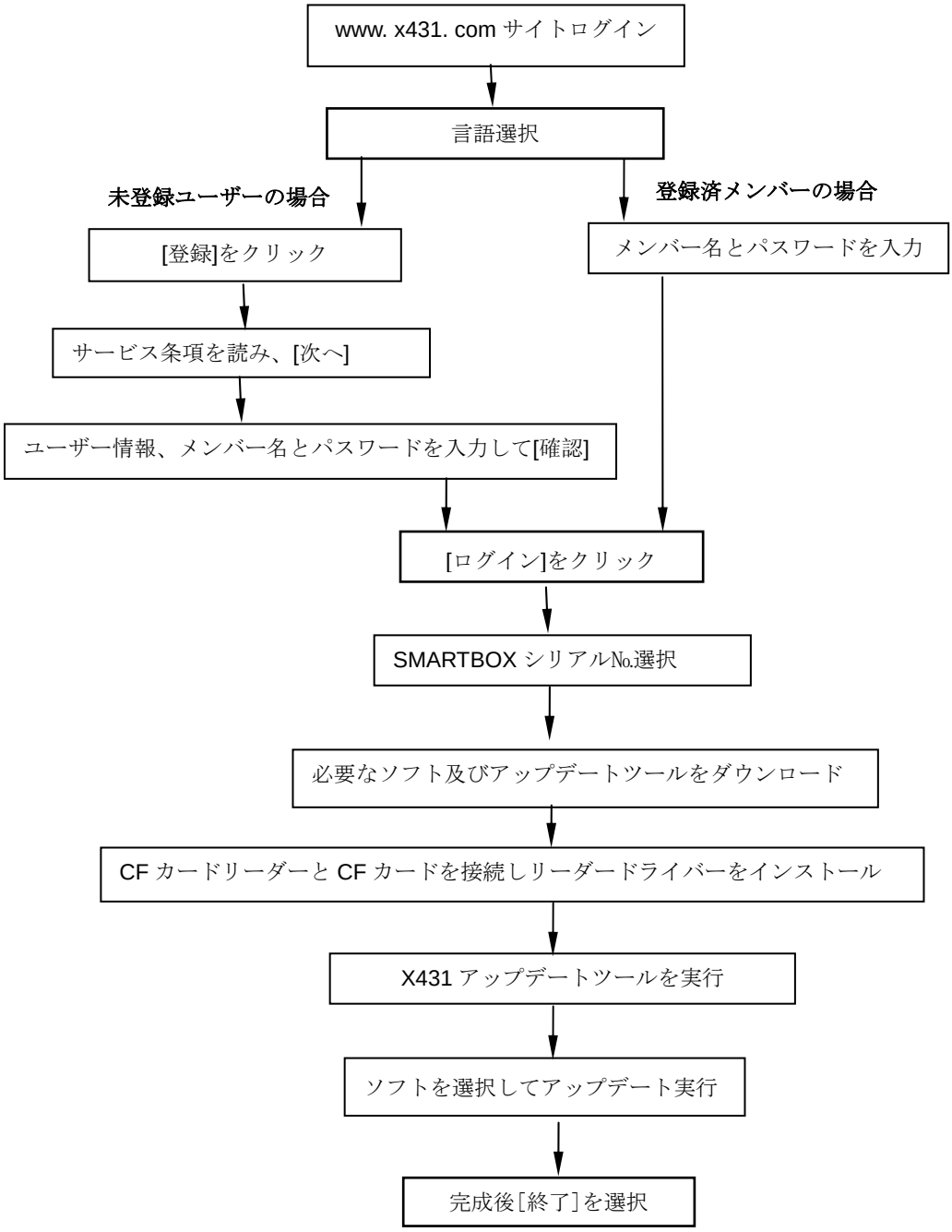
6.2.5 ソフトアップデートプロセス

“X431 アップデート”ファイルを開き

アイコンをダブルクリックして、画面の指示に従い X431 アップデートツールをインストールします。

完了後、デスクトップには X431 アップデートツールのアイコンが表示されます。
X431 CF ガードリーダー及びカードを PC と正常に接続しデスクトップに表示される X431 アップデートアイコンをクリックしてインストール画面を表示させます
この際、プログラムは自動的にダウンロードしたアップデートファイルを表示します。左図の通りです。
指示に従いアップデートを行います。
①(X431 本体)アイコン実行
②(出口)アイコン終了

付表:ソフトダウンロードアップデートチャート



Ⅶ 困ったときには

7.1 トラブルを解決するには

A) キーボードによる入力不能?

A:下記の可能性
カーソルが入力される位置にない。カーソルの点滅を確認して下さい。

B) 起動しているアプリケーション画面にチェンジできない？

A:まず該当画面と該当アプリケーションに関連がある画面を閉じ再始動して下さい。

C) スクリーン校正画面上の小さな十カーソルが動かない？

A:タッチスクリーン校正状態にて
校正を初めからやり直して下さい。

D) なぜ保存されたデータが見つけられないのか?

A:以下の可能性
1. CF カードが破損している。
2. 言語システムの変更が使用途中行われた。

E)タッチペンに反応なし或いは入力間違いが表示された？

A:この時には再度タッチスクリーンを校正する必要があります。

F) スクリーンに混乱(判読不能)が出たならば？

A:まず該当のアプリケーションを閉じ再度起動して下さい。

7.2 主なトラブルと解決法

タッチスクリーン校正を選択した場合、十カーソルが表示されクリック確認を行う迄はタッチスクリーンの操作はしないでください。

5-2-1 を参照して下さい。

アフターサービス契約

アフターサービスは正規の手続きに基付き購買して戴いたユーザー及び正規販売店のみに適用さます。

購入より一年間製品保証を行います。
製造上予期せず発生した不具合へは無償修理、交換を行います。但しお客様ご自身の使用責任における破損、改造、乱用或いは意図された用途以外の目的に使用されたり、取扱い説明書と一致しないご使用方法による故障には本保証規定は適用されません。
正しく使用されず接続するお車にて起こる可能性のある車輌故障へも免責とさせて頂きます。

重要事項放棄説明

上記のアフターサービス以外の保証に附きましてはこれを放棄させていただきます。

保守及びサポート

別紙保守サポートのご案内を参照ください.

MEMO